

# 令和4年度 第1回新・放課後子ども総合プラン指導者研修会報告 (長崎県社会教育関係者等スキルアップ講座)

## 【日時及び開催場所】

- ①佐々会場 令和4年6月27日(月)佐々町地域交流センター
- ②雲仙会場 令和4年6月29日(水)愛の夢未来センター
- ③長崎会場 令和4年7月15日(金)長崎交通産業ビル

## 【内容】

### 選択セミナー①「子どもの特性に応じた対応及び保護者との関わりについて」 ～特別支援教育の視点から～

講師:長崎県教育庁特別支援教育課 喜久 悟 氏

発達障害などの特性を持つ子どもの目線に立って、状況に応じた対応の仕方などを、映像を交えながら講義をいただいた。

参加者からは、「障害のある人に対するの視点やとらえ方について、今までになかった考え方を得ることができた。認めること、ほめることを積極的に行っていこうと思う。」「発達障害の特性と対応について、とてもわかりやすい話だった。」との感想をいただいた。

### 選択セミナー②「子どもたちと共に楽しく遊ぼう!」

～コロナ禍でもできる遊びの実践～

講師:長崎県レクリエーション協会

松本 佳子 氏・平山 百合子 氏・平山 仁 氏

室内でできる遊びや安価で簡単に準備ができる遊びなど、実際に体験、もしくは遊び道具を作成しながら研修を行った。

参加者からは「身近な材料で簡単に遊び道具ができて、考える遊びができそうで、取り入れていきたい。」「身近なものを使って楽しく遊ぶものを教えていただき、さっそく活用したい。」「お金を使わず身近なもので遊べることを学べてよかった。」との感想をいただいた。

### 選択セミナー③「コロナ禍で落ち込んだ心に」

～メンタルヘルスと遊び～

講師:ライフストレス研究所 オフィスタグuchi 田口 善弘 氏

誰もが抱えるストレスと成長との関わりや、ストレスとの向き合い方など具体例を示しながら講義をいただいた。

参加者からは、「子どもとの向き合い方や、リラクゼーションの方法など、人間のあり方など、大変参考になった。」「適度なストレスも必要だということが印象に残った。その子の主体性を伸ばすような支援ができたらいいなと思った。」との感想をいただいた。

## 全体研修:グループ演習

「子どもが安心できる居場所づくりのために私たちができること」

地域子ども教室・放課後児童クラブをどんな場所にしていきたいか考え、そのために今私たちにできることについて考えた。

参加者からは、「学童の代表や指導員の方とお話をする機会はめったにないので、大変参考になった。」「子どもたちのため」という想いは皆さん同じで嬉しくなった。」との感想をいただいた。

